

宮代シルバー通信

38

公益社団法人
宮代町シルバー人材センター
埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地
TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951
e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp
会員数 190名 (男148、女52)

令和2年度事業計画・予算決定

去る3月の定例理事会において令和2年度の事業計画と収支予算が決定されました。

令和2年度事業計画

昨年度策定された中・長期計画に基づいた4つの目標とコンプライアンス遵守を合わせた5項目を基本方針としました。

1. 仲間づくり
2. 地域に根ざした仕事作り
3. 健康と生きがい
4. 運営基盤の強化
5. コンプライアンスの遵守

仲間づくり

「仲間作り」としては、会員活動の場を拡充し、会員の増強、特に女性が魅力を感じるような取組をし、女性会員の獲得を進めます。また、宮代シルバー通信や宮代町の広報紙を有効利用し、現役世代等を対象とした広報活動を重点的に行います。加えて地域貢献活動の一環としてのボランティア活動を活発に行うことにより、センターの周知に努め、入会者数の向上を図り、中・長期計画初年度の目標値、粗入会率1.6%、会員数205名を目指します。

<粗入会率>

会員数÷町の65歳以上人口数×100

地域に根ざした仕事作り

「地域に根ざした仕事作り」では、既存の事業を見直しを進め、柔軟な体制を構築し、「干し柿事業」とともに会員の技能を活かした「新たな事業」に取り組みます。また、派遣事業を進め、行政からの受注拡大にも努めます。

健康と生きがい

「健康と生きがい」の取組は、「ヒヤリハット」の共有化により、事故防止に努めることや長期就業是正のためのローテーション就業の推進をします。また、健康管理のために健康診断の受診を奨めます。会員間の交流を目的としたサークル活動の充実や互助会の設立も目指します。

運営基盤の強化

「運営基盤の強化」は、事業内容の見直しによる経費の節減に努め、さらに行政の協力を得て財政基盤の強化を図ります。また、理事会に設置されている専門部会の連携を深め、合同委員会や班会議を開催し組織の充実を目指します。さらに、新入会員のために入会説明会を充実することにより、シルバーで働くために必要な知識などの共有化を



スミレ 花言葉：愛・貞節

図り、組織の強化に努めます。また、事務局の強化については、組織の将来にとって重要であり、会員の能力を活用することも検討課題とします。さらに、将来的には自前のセンター建設も検討します。

コンプライアンスの遵守

「コンプライアンスの遵守」は、法令順守の意識を高める活動、センターに寄せられる苦情等を収集分析し、お客様に信頼される事業の実施に努めます。

令和2年度予算

令和2年度予算は、中・長期計画の初年度の契約金額の目標額を123,000千円としましたので、経常収益は前年度予算より15,439千円増額となりました。経常費用は14,915千円増額となりました。



【紙面案内】

1頁 令和2年度事業計画・予算決定

3頁 ボランティア活動・事務局からのお知らせ

2頁 地域班班長連絡員・職群班班長副班長・班長になって思うこと

4頁 「ふれあい会」のボランティア活動・職場便り

令和2年度 <地域班班長・連絡員>

班担当区域	班長(連絡員)	班担当区域	班長(連絡員)
1 和戸	小林博美(中島)	9 宮代1~3丁目	戸井田隆彦(大井)
2 宮代台1~3丁目	竹田 都(田村)	10 道佛	塙 盛暉(村上)
3 国納・西条原	野本道夫(松井)	11 逆井・金原・山崎	会田吉五郎(杉浦)
4 和戸1~5丁目	竹ヶ原卓雄(藤沢)	12 西原・姫宮	渡部正直(佐藤春)
5 東条原・須賀	星野道男(森山)	13 東姫宮1・2丁目・中・東	平松勝正(横山)
6 学園台1~4丁目	風間健司(奈良)	14 宮東・中島の一部	中村昭二(小椋)
7 笠原・中央・字百間	早川美智子(大塚)	15 川端1~4丁目	島村哲三(白石)
8 百間1~6丁目・中島の一部	吉田武雄(葛西)	16 本田1~5丁目	三宅敏久(土屋)

令和2年度 職群班 班長・副班長

NO.	職群班名	班長	副班長
1	植木班	岡上好男	戸井田隆彦
2	草刈班	吉田三郎	宮林秀樹・鈴木健作
3	ぐるる班	柏木栄吉	東嶋紘一
4	東武動物公園班	池田登志子	細田節子
5	トクホン班	梅澤俊雄	坂巻清
6	有料駐輪場管理班(姫宮)	杉山勝夫	-
7	有料駐輪場管理班(和戸)	佐竹邦美	齋藤隆宏
8	日工大駐輪場班	清水利久	穂森良一
9	見守り配食サービス班	白石邦夫	石橋一重・式田正利・竹ヶ原卓雄
10	ふれ愛センター班	横山功	春口宣之
11	住宅管理班	服部昭男	佐藤弘光
12	カスミ班	関根馨	-

班長になって思うこと

住宅管理班

服部昭男

私は一昨年に続きまして、班長を仰せつかりました。仕事の内容は、アパートやマンションの清掃を月8件(33時間)を担当しています。一番大変なことは清掃時間がまちまちと、仕事内容も多少違うため、スケジュール表を作成しました。仕事の前に準備する道具としては、ほうき・ちり取り・バケツ・タオル・草取り用鎌、ビニール手袋とゴミ袋など、春から夏にかけては、蜂の巣探しも重要です。私は、シルバー人材センターに勤めて生きがいを感じ本当に良かったなと思っています。また、今人員が不足していますので、班長として人員を増やしていただきたいと思います。これからも、健康管理には十分気をつけて喜ばれる仕事をしていきたいと思っています。



有料駐輪場管理班(和戸駅)

佐竹邦美

今年で駐輪場の仕事は3年目になり、引き受けて良かったと思うことが多々あります。
 ◎働くことによって気持ちに張りができ、生き甲斐を感じます。
 ◎仕事場では、人との出会いや触れ合いがあり、社会に寄与できる嬉しさがあります。
 ◎一日3時間の就労は健康維持と生活習慣に良い効果があります。(月平均36時間)
 この様に働くことによって人との繋がりができ、活動的な日常生活が送れるようになります。ここは町の有料駐輪場なので、金銭授受の面で間違えないように緊張感をもって取り組み、業務も二重三重のチェックをするなどの見直し体制を考えています。班長として、笑顔と和気あいあいのなかに、目的意識を高め合う働き場にしたいと思っています。

「令和2年度のボランティア活動」

令和2年度は、当センターの中・長期計画実行の初年度となります。当計画の第一の目標の「仲間作り」の⑤項で、ボランティア活動の推進が挙げられています。地域貢献活動の一環であるボランティア活動を継続的に行うことによって、当センターの周知と会員拡大並びに会員のよりよい相互関係の構築に努めるとしています。

当センターでは、昨年一昨年と「宮代町3駅クリーン作戦」と表して、60余名の会員の方が集まり、駅前清掃を行いました。全会員の3分の1の方のご協力を得ることができました。この活動を継続することにより、着実に当センターの知名度は上がると確信しております。

当センターの知名度を上げることにより、多くの方がシルバー事業に興味を抱き、関心を持っていただけることと思います。そして、「中・長期計画」に掲げられてある会員数初年度目標205名を達成することができます。

今年度は、昨年度の「宮代町3駅クリーン作戦」に加えて、宮代町の小中学校の周辺の「クリーン作戦」を計画します。

宮代町には、3つの中学校と4つの小学校がありますが、今回は「須賀小学校+須賀中学校」と「東小学校」「笠原小学校」「百間小学校」の4カ所に絞り、近隣在住の会員の皆様の協力を得て各学校周辺の「ゴミ拾い」（クリーン作戦）を実施します。方法は、昨年実施した「宮代町3駅クリーン作戦」と同様で、当日配布するポリ袋に「ゴミ」を収納し、自宅に持ち帰り分別後に町のルールに従って処分していただきます。

(詳細は本日配布した資料を参照ください。)

広報部会長 真砂佳典

事務局からのお知らせ

配分金支払日の支払日について

4月分 5月22日
5月分 6月15日
6月分 7月15日になります。

平成31年度 定時総会を開催

<日程・場所>

日程：令和2年6月19日(金)

時間：午後1時30分

場所：宮代町立図書館ホール

<議題・報告・講演>

議事：平成31年度決算書

役員を選任

報告：平成31年度事業報告書

令和2年度事業計画及び
予算

講演：交通安全講習会

<10年表彰>

議事の前に会員の10年表彰を予定しております。

班長会議について

令和2年度第1回班長会議を下記のとおり開催します。

職群班会議 4月13日午前10時

地域班会議 4月13日午後2時

いずれもセンターで行います。

尚、今回の会議は諸事情により班長のみとさせていただきます。

会員募集のお知らせ

センターでは毎月第2火曜日午後1時30分より当センターで入会説明会を行っておりますので、町内の知り合いの皆さんにご案内ください。

5月12日(火)

6月9日(火)

7月14日(火)

体調管理について

今年はコロナウイルスなどの問題がありますが、健康維持のためには免疫力を高めることが大事です。特に胃腸の弱い方は、

具沢山のスープや温かい飲み物を取ることをお勧めします。各自健康管理には十分注意をして下さい。

年会費について

4月1日から会費の受付が実施されました。まだ、未納の方は事務局までお越しください。なお、まだ就業されていない方は、就業後にお支払いください。

1月から3月入会者名

横山靖臣さん 長谷川隆さん
久保啓治さん 白井信夫さん
長谷川裕美さん 保住文男さん
山下十美夫さん

以上の7名です。

訃報

伊藤英雄様(79歳)9班
青柳光次様(66歳)5班
謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

「ふれあい会」のボランティア活動



親睦団体である“ふれあい会（会員15名）で、3月16日8時30分より当センターの剪定ボランティアをさせて頂きました。当センター入り口の高い樺の木の枝下し、椿、白モクレン、金もくせい等の剪定作業です。参加者一同、センターに来られた皆様に、さっぱりした、きれいになっ

たと感じられる様心を込めて行い、その後おいしい昼飯を頂きました。今後もボランティア活動は続けていきます。今、世界中で新型コロナ肺炎拡大が大きな社会問題となっています。まずは風邪さえもひかない心掛けで、自分自身と家族、そして大多数の健康を守ることに努めましょう。“ふれあい会”は今年も仲良く、元気に頑張ります。 ふれあい会 岡上好男



職場便り 草刈班の巻

当班は主に機械を使った作業となります。総勢10名です。作業時期は1～4月は、休業が多いですが、本格的には5～12月の間です。作業時間としては、場所や面積によっても違いますが、通常午前8時から午後4時ごろまでとなります。繁忙期は6～9月となり、作業時間も前後幅があり、一日に複数個所の作業となることもあります。

我々が、特に注意することは、機械を使うので、人・物に対する安全確保をすること、また、暑さ対策として、班員が、十分な水分補給をし、熱中症予防を

することです。

事故を起こさないためには、班員全員が安全に対する意識を持つことです。予測しないところでも安全意識をしっかりと持ち、危険作業場所があれば、熟練者が作業するなどを実施しています。また、道路での作業は、通行人や通過車両の確認などに心がけています。作業場所まで自転車を使用するので交通事故にあうことのないよう注意することです。

困ることは、日よけのないところでの作業、トイレのないところでの作業、水分補給のために多量の水分運搬などです。

嬉しいことは、作業終了後、

近隣の方からきれいになってありがたいと褒められることです。そのたび班員はやりがいを感じています。

会員の方には、是非我々の仲間になって一緒に作業しませんか。いつでもお待ちしております。

班長 吉田三郎



編集の小径

▼今月から新年度が始まりました。我がセンターは、昨年策定した中・長期計画に基づいた基本計画を実行する第一歩を踏み出しました。会員皆様とともに、魅力あるセンターづくりをしていこうではありませんか。

▼今年の桜前線は、足早に北へ向かっていきました。例年桜の季節になると、桜の花がいつ咲くのか、開花するといつ散るのかと、私たちの心は落ち着かないものですね。こんな歌があります。

“世の中に絶えて桜がなかりせば春の心はのどけからまし”（在原業平）春に桜がなかったなら人の心はのどかなのにと。しかしながら、やっぱり日本の春には、桜がなければ春ではないですよ。これからは、いろいろな花々が野外に咲きます。それを見ながら人生を楽しむことにしようではありませんか。

(K)